

平成 26 年 12 月 18 日

改訂：平成 27 年 4 月 10 日

改訂：平成 27 年 5 月 30 日

改訂：平成 28 年 2 月 4 日

イノベーションマネジメント・政策プログラムにおける

学生への旅費等の補助について

イノベーションマネジメント・政策プログラム（IMPP）では、本事業の補助対象経費として、本プログラムに在籍する学生に対し、その履修に資する活動に対する旅費等の費用を補助することが可能となっているため、その補助対象を以下のように定める。

1. 補助対象の活動は以下の活動とする

プログラムの履修に係る学術論文を学会等で発表する際の旅費・参加費

2. 以下の活動については、活動内容を審議の上で、補助の可否を決定する。

- ① プログラムの履修に係る論文等の発表の場となる可能性の高い学会に参加し、発表を聴講する場合の旅費及び参加費
- ② プログラムの履修に大きく貢献することが期待できるセミナー、講演会等への参加のための旅費・参加費
- ③ 論文執筆のために必要な研究（企業インタビューなど）のための旅費
- ④ 海外の学術誌等に投稿することについて指導教官等の了解を得た論文の英文校正費用など

3. 上記の費用補助を希望する者は、別添 1 の「研究関連費用の補助申請書」に記入の上、事前に IMPP 事務局まで提出する

4. 補助の申請は、IMPP 運営委員会において、

(ア) 補助に必要な予算が措置されていること

(イ) 本活動が、申請者のプログラム履修に資すること

(ウ) 特定の学生に偏った補助となっていないこと

を確認したうえで承認するものとする

5. 原則として補助は精算払いとする。IMPP 事務局が用意した「一橋大学の旅費規則」をよく読んで各自、旅行の手配を行う。

6. 参加する学会の年会費、旅行中の日当は支給しない。

7. 補助対象となる学会・調査終了後、すみやかに別添 2 の「研究関連費用の事後報告書」を記入し、IMPP 事務局まで提出する。

別添 1

研究関連費用の補助申請書

提出日 平成 年 月 日

氏名

学籍番号

出張タイトル			
目的			
出張をしなければ用務を達成できない理由			
出張期間【期間：2015年 月 日から2015年 月 日】【宿泊日数： 泊】			
用務先		相手方	
用務先		相手方	
用務先		相手方	
主な行程			
推測される必要予算額			

Kimura Megumi 2015/4/10 13:50

コメント [1]: ※出張の目的や内容をまとめてください(例)～学会における発表、～に関する調査研究

Kimura Megumi 2015/4/10 13:50

コメント [2]: ※出張でなにを行うのかを具体的かつ簡潔にまとめてください。

Kimura Megumi 2015/4/10 13:50

コメント [3]: ※出張と研究内容・成果との関連性を具体的かつ簡潔にまとめてください。

Kimura Megumi 2015/4/10 13:51

コメント [4]: ※「どこへいくのか」具体的な名称など

Kimura Megumi 2015/4/10 13:51

コメント [5]: ※「誰に会うのか」具体的な名称

Kimura Megumi 2015/4/10 13:52

コメント [6]: ※交通費・宿泊費・学会参加費など、出張に必要な経費を概算してください。

研究関連費用の事後報告書

報告日： 年 月 日

学籍番号： _____

氏名： _____

出張タイトル

Kimura Megumi 2015/4/10 13:52
コメント [7]: ※申請書と同じタイトルを書いてください。

報告文

Kimura Megumi 2015/4/10 13:52
コメント [8]: ※目的が達成されたか、計画が実行されたかを含む出張報告

* 【IMPP ブログへの転載】 可・不可←いずれかに○をうってください。

